



火山の良い所にも目を向けたい

荒牧重雄さんのお話を聞きました。その中で、火山はふん火など悪いことだけでなく、めぐみもたらすという話が心に残りました。

例えば、火山灰により、良い土が作られ、植物や作物が良く育つという利点があります。ほかにも、温泉や景観などの観光産業を作るという働きがあります。

火山は平らな土地も作りません。もともと軽井沢はで

上島大地記者
軽井沢町6年



こぼこな土地だったのですが、浅間山のえいきょうによって、人が住める平らな土地になりました。このように火山には、良いところがたくさんあります。火山は人にとってなくてはならないものなんだと知りおどろきました。そして、これからは、火山を悪い山だと決めつけるのではなく、良いところにも目を向けていきたいです。

ふん火のおそろしさと火山のめぐみ

一番心に残った事は、荒牧重雄先生のお話です。中でも、火山がふん火すると、黒いけむりが空一面をおおい、天気が変わって、さくもつが育たなくなってしまう死にする人もいたり、ふん火の時に起きるかさいりゅうにのみこまれてなくなる人もいたことと、かさいりゅう

児玉佳月記者
飯山市4年



うの中の温度は350度で、速さは、100kmという事です。火山はふん火によってかさいりゅうがおきてたくさんの方がなくなったりするけれど、火山があることによっておんせんやきれいな風けいがあることもよく分かりました。

もっとふん火の予そくができるといい

浅間山が1108年に大ふん火した時にできた安山岩の岩石標本を作りました。

まず、大きい安山岩をわることになりました。重いハンマーで大きい岩をたたくと、何のしょうげきもありませんでした。高校生の人に、「はしをねらうといいよ」と言われてやったら、本当にすぐわれました。火山岩は、穴が多くてわりやすいそうです。

音響光里記者
松本市4年



てきた物です。火砕流とは、岩のかたまりや火山ガスがまざりながら山を下りてくる事で、ふん火の中でもっともきけんげんしょうです。高熱、高速、高はかい力のすべてをもっている3Kの特ちょうがあります。ふん火前の自然げんしょうからのふん火の予そくができないと、いっぱい人が死んでしまうので、火山のふん火予そくがもっとできるといいなと思いました。

岩石標本、かっこよくできた

噴火について分かった事は、火山の噴火はマグマが外に出ていって溶岩になるのですが、地下水がマグマでふっとうし、噴火することがあるそうです。マグマというのは地下にあ

竹内孝輔記者
千曲市5年



る物で、溶岩は地上に出てきた物をいいます。火山岩の標本作りでは、思ったよりかっこよくできたので、自分の評価は五つ星だと思います。

火山の学校、また行きたい

ぼくは、岩石標本を作りました。まず、1108年のあさま山大ふん火のときの安山岩をハンマーでたたきました。またハンマーでたたいて、形にしてみました。石の名前は、

鈴木海希記者
千曲市5年



「きょうりゅう王の頭」とつけました。家にかざるとかっこよく見えます。ぼくは火山の学校で、岩石で標本を作ったのが楽しかったので、また行ってみたいです。

しんまい
火山の学校
こどもスクール

火山のお話 岩石標本作りも



火山学者で東大名誉教授 荒牧重雄先生
噴火の仕組みや火山の良いところ、こわいところについて講演したよ



火山ってすごい!

災害ももたらす火山ですが、よい所もたくさんあります。すばらしい景観を生んでくれるしおんせんもあるし、赤土、黒土は火山せいであつても貴重で、農業も火山の土じょうに助けられているそ

岩波理桜記者
松本市4年



うです。私は、火山についてよく知らなくて、ふん火はいやなものだと決めつけていたけれど、そのかわりにすばらしいおくり物してくれる事がわかってすごくビックリしました。



御代田町浅間編文 ミュージアム主任学芸員 堤隆先生
浅間山の大噴火で出た安山岩で岩石標本作りをしました



水そうの実験で使った火山のもけい

紙ねんど
火山の形をつくってかわいたら水をはじくとりょうやラッカーをぬる

紙コップ
えんぴつで穴を開けてチューブを差す

釣りのおもり
水の中であかないように中にうめこむ

細いチューブ
長さ1mくらい。火山の形をつくりながら中にうめこむ

折れてつぶれないように

紙コップに入れる液体

①噴煙の実験
入浴液 30ml を6倍にうすめる

②火砕流の実験
入浴剤(粉) 30gを水150mlでとかし、赤い絵の具で色をつける
※おふろでやるときは色はつけなくてね!

火山実験で使った物

入浴液
入浴剤
ココア
紙コップ
練乳
紙皿

おふろでもできるよ!

